

エコドライブで事故防止

11月は、「エコドライブ推進月間」です。

エコドライブ？

燃料消費量やCO²排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる

“運転技術”と“こころがけ”です。

エコドライブをすることで、事故を減らすことに繋がります。できることから、はじめましょう。

小さな意識を習慣にすることで、あなたも社会もよくなります。心と時間にゆとりをもって走ることが、まず第一歩。



1 燃費を把握しましょう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。



2 ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んでやさしく発進しましょう。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。



3 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心掛けましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり燃費が悪化します。



4 減速時は、早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。減速や下り坂は、エンジンプレーキを活用しましょう。



5 エアコンの使用は適切に

車のエアコンは、車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、OFFにしましょう。



6 ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐車の際には、アイドリングはやめましょう。



7 渋滞を避け、余裕をもって出発

出かける前に、道路情報やカーナビなどを活用して行先やルートを予め確認しましょう。燃費と時間の節約になります。



8 タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。適正値より不足すると燃費が悪化します。



9 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車から降ろしましょう。燃費は空気抵抗も敏感。スキーキャリアなど使用しないときは外しましょう。



10 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐が少なければ、平均側芽向上し、燃費の悪化も防げます。

